

うだちから

「うだちから」とは、宇陀に由来からある地域コミュニティの力(宇陀力)のこです。このコーナーでは、市が取り組む「まちづくり」やNPO団体などを紹介します。
 問 地域振興課 ☎82・3910/IP ☎88・9094



【榎原地域担当】
吉田 泰之
(よしだ やすゆき)

自粛生活で貯えた、皆さんの2年間分の地域力と活力が十分発揮できるようサポートしていきたいと思えます。無理せずにご自身の地域活動を応援していきたいと思えます!



【室生地域担当】
辻本 和代
(つじもと かずよ)

昨年同様に、地域密着しつつ今年も皆さんと楽しく事業をしていきたいと思えますので、よろしくお願いいたします。



【大宇陀地域担当】
増田 順作
(ますだ じゅんさく)

コロナ禍で、改めて人と人とのつながりが大切であることを思いました。地域の人が支え合い、仲間と寄り添い、つながりを育んでいく活動に取り組んでいきたいと思えます。

1 地域づくりアドバイザーを紹介

上記欄で地域づくりアドバイザーを紹介しています。まちづくり協議会の運営や取り組みに向けた地域住民の活動を支援される方々で、地域振興課、各地域事務所に配置しています。よろしくお願いいたします。

2 満開の桜と提灯で 地域の方をおもてなし!

〜東榛原まち協〜

4月に榛原ふれあい広場で予定していた濡れ地蔵桜まつりは、残念ながら今年も新型コロナウイルス感染症予防のため中止となりました。

3月27日、当まち協ではこの桜の開花を楽しみにされている地元の方々をはじめ、多くの市民の方に満開の桜を楽しんでもらいたいの思いで、今年も桜の木に提灯を取り付けました。広場の桜の枝には、今年もつぼみがついていて、気温の上がるのを今か今かと待っているようでした。この提灯は、午後6時から11時まで点灯します。近くを走る近鉄大阪線の車窓からも良く見えるため、乗客の方にも楽しんでもらえていたようです。

またこの広場に山辺三の有志(五月会)が、市民の方から寄付いただいた



▲灯りを点灯した提灯



▲皆で協力して提灯を取り付けました!

鯉のぼりを毎年たくさん竹竿につけて揚げます。今年も大きな鯉のぼりが春風に乗って、元気に空を泳いでいます。鯉のぼりは5月の端午の節句が終わるまで広場の空で皆の目を楽しませてくれます。お近くにいられた際は、ぜひご覧になってください。

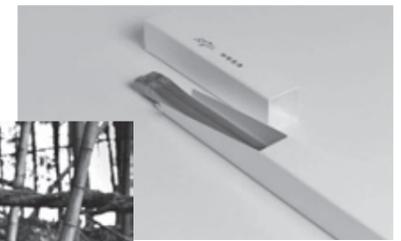
来年こそは以前のように、賑やかな桜まつりが開催できることを願っています。

3 NCLの活動を紹介

〜宇陀市仕事づくり推進隊(ネクストコモンズラボ奥大和)「富羽団扇」

仕事づくり推進隊の富羽一成です。荒れた竹林から竹を採り、工芸品に変えて販売しています。ルーツは出身地である香川県丸亀市の伝統的工芸品「丸亀うちわ」。その昔、家業だったうちわ屋から屋号を拝借し、富羽団扇の屋号で活動しています。

うちわやカトラリーのほか、生活にまつわる製品を製作しています。また、竹細工のワークショップも開催しておりますので、ご参加お待ちしております。



▲竹のスプーンやお箸も製作しています!



▲竹林整備時の様子

「熟成肉の店舗開業を目指して」

仕事づくり推進隊の昆野友紀です。宇陀市でドライエイジング熟成肉のお店を開こうと思っています。今年2月に修行を終え本格的に活動しています。

宇陀市では、鹿や猪の獣害が多いですが、その多くが有効に活用できていない現状があります。私はそこに着目し、自然からのいただきものを美味しく食べられるような技術を用いて宇陀を全国に発信していければと思っています。

熟成肉のイベントもやっていきますので、その時はぜひ、皆さんとお話できれば嬉しです。



▲熟成肉の技術ばっちり会得してきました!



▲ぜひご賞味ください!



〜ウド〜

ウドは八百屋さんやスーパーに並んでいるので、知らない人はいないと思えます。しかし、いざ山に入って採集しようと思っても、慣れなければ案外見つけるのは難しいものです。栽培のウドには、ほのかなにおいがあります。自生のウドは荒々しく毛が生えており、刺激性の味と香りが強烈です。しかしその味は、一度食べたなら、また食べたくなるほど濃厚でおいしいものです。

ウドは薬用植物として古くから使用されている生薬で、すでに中国最古の薬物書「新農本草経」(217年)に記載されています。

そこには、根を一日15g煎じて服用すれば、強壯、解熱、鎮痛剤となり、頭痛、風邪、めまい、中風、半身不随、神経痛、リウマチ、腎臓病、化膿止めなどに効果があることが書かれています。

また、根を浴湯料として風呂に入れ、入浴すれば痔に効果があり、さらに茎や根の絞り汁を飲めば、強壯剤となり、統合失調症にも効果があると言われている生薬です。

ウドは食物繊維に富み、マグネシウム、亜鉛、銅などのミネラルも含まれているので、食べれば便秘解消も期待されます。

薬草逍遙(やくそうしやうよう) 毎回「薬草」に関わる内容を連載でお届けするコラムです。

▲若芽、若葉はどんな料理法にも合います
 ※当市で「薬草活用講演会」をしていただいた村上光太郎先生の連載より一部抜粋

問 商工業課 ☎82・5874 / IP ☎88・9075